

文字コードという言葉は、主に下記の意味で使われます。

- ・ 文字の集合を定めて、その集合内の各文字に符号化表現を与えたもの。ISO や JIS の標準で定義される「符号化文字集合 (coded character set)」に同じ
- ・ 上の意味の文字コードにおける、個々の符号化表現

ひとつめの意味は、例えば「ASCII」や「ISO/IEC 8859-1」, 「Shift JIS-2004」などが該当します (IETF の語法で「文字符号化方式」に当たるものも含まれます)。ISO や JIS の定義で「符号 (code)」という語は「符号化文字集合」と同義なので、「文字コード」という広く知られている言葉を「符号化文字集合」と対応させて用いることができます。

ふたつめの意味は、ASCII における 0x41, 0x5C などの個々のビット組合わせが該当します。

両者が紛らわしいときは、ひとつめの意味には「コード系」、ふたつめの意味には「コード値」と適宜呼び分けることができます。

また、上ふたつをひっくるめた、文字の符号化全般の概念についても文字コードという言葉で代表させることがあります。

関連項目

- ・ 符号化文字集合